

委 員 会 報 告

- 総務常任委員会
- 文教厚生常任委員会
- 建設経済常任委員会

各常任委員会では、3月定例会で付託になった議案・陳情について審査を行いました。

総務常任委員会

(海野隆平委員長)

☆平成25年度一般会計補正予算

87億5328万5000円となった。

問 市税等徴収嘱託員は現在、何名か。

これまでの徴収実績は。

答 現在2人で徴収しており、24年度の訪問件数は3908件で徴収実績は556万3263円である。

問 普通交付税の最後の決定額はいくらか。

答 副市長2人を含めた10名の委員で構成した1月に第1回目の会議を開催した。

問 クリーンセンターの老朽化に伴い審議会が発足しているが、どのような協議がなされているのか。

さらに国の補正により767万6000円の追加交付があった。



対応が急がれるクリーンセンター

早速に対応について検討していきたい。

☆平成26年度一般会計予算(所管分)

問 財政調整基金の基本的な計画額は30億円程度を考えているのか。

答 目安として約30億円程度を考えている。

問 新規事業の社会保険・税番号制度の概要は。

答 この事業は、マイナンバー制度とよばれるもので、顔写真付の個人番号カードを交付するものである。企業についても個人同様番号制にする。

問 住宅用太陽光システム設置事業補助金について補助対象の定義は。

答 住民基本台帳に記載されている方が対象で、補助金の額は1件

につき5万円、1回限りである。

問 固定資産税の償却資産の大臣・知事配分とは。

答 償却資産の大臣配分はJRの路線、九電の電線、NTTの電話線等2以上の市町村にわたって所在する固定資産について総務大臣が配分するものである。知事配分については、BTVケーブルテレビの光連絡線である。

問 大隅埋立処分場管理費の処分場残余容量



残余容量の把握調整はじまる

答 処分場の残余容量を把握調査する委託料である。

意見 財部地区コミュニティFMについては、財源確保やNTTとの延長契約を理由に、切り替えを27年度以降にするとの説明があった。財部地区では4地区で説明会が開かれ理解が得られている。1年延長するのであれば市民に対し説明すべきであり、市長も1年延長した理由を議会に対し説明すべきである。

文教厚生常任委員会

(今鶴治信委員長)

☆平成26年度一般会 計予算(所管分)

問 敬老祝金は、現金で支給すべきでは。

答 商品券取扱店加入への呼びかけをするのとともに釣り銭の問題については受給者に何らかの周知を図りたい。

問 保育所運営費は。

答 保育所の保護者負担軽減による新たな財政負担は約4500万円である。

問 温泉保養券の支給の変更について。

答 対象施設に大隅弥五郎伝説の里を加



保養券が使えるようになる弥五郎伝説の里

え、健康保険制度にかかわらず65歳以上の高齢者を対象に保養券を交付するものである。

問 末吉幼児学園運営費における保育料軽減策が講じられなかった理由は。

答 保育園、幼稚園と比較して突出して高くない等の理由により当初予算の措置は見送ったところであるが、公平性の確保という観点から今後検討して早い時期に軽減策を示すつもりである。

意見 敬老祝金は、全て現金で支給されたい。

教育施設の整備には、今後大きな財源を必要としている。整備に必要な財源は、計画的に基金造成を行うなど、財源圧迫とならないよう取り組ま

たい。

☆平成26年度国民健康 保険特別会計予算

問 広域化された場合の国保税の見直しは。

答 本市の一人当たり国保税及び一人当たり医療費は県内19市ある中でそれぞれ15番目と12番目であることを見送ったところであるが、公平性の確保という観点から今後検討して早い時期に軽減策を示すつもりである。

意見 国民健康保険特別会計は財政がひっ迫しているが、国民健康保険税の増税を回避するため、予防医療による医療費抑制並びに一般会計からの適切な財源の繰入れ等を行うことにより、健全な財政運営に向けて最大限の取り組みをすべきである。

☆曾於市子ども医療費 助成金支給条例の一 部を改正する条例の 制定について

平成24年度に中学校修了まで助成を拡大したばかりであり、現行制度の周知をもっと徹底して効果の検証をすべきである。18歳に達する日以後の最初の3月31日まで助成を拡大した場合、医療費が増大するおそれがあると反対意見があった。

平成26年10月1日から温泉保養券が変わります。

期 間	平成26年10月1日～平成27年3月31日	(平成27年4月以降)毎年4月1日～翌年3月31日
保養券の有効期間	上記の期間内	上記の期間内
利用できる 保養券の内容	日帰り・宿泊券(いずれにも使用可)200円×15枚	日帰り・宿泊券(いずれにも使用可)200円×30枚
	(1日1枚、宿泊で1泊2日の場合は2枚使用可)	
利用できる人	65歳以上の曾於市民(社会保険加入者も利用できるようになりました。)	
その他の内容	メセナ住吉交流センター、財部温泉健康センター等に「大隅弥五郎伝説の里」を追加	

建設経済常任委員会

(八木秋博委員長)

☆曾於市肉用牛特別
導入事業基金条例
について

問 新たに県費、市費
による貸付事業である
が従前と変わった点は
何か。

800人。
平成26年度笠木地区
168戸、平成27年度
桂地区55戸、平成28年
度鍋地区72戸及び、牧
地区81戸の施設整備計
画である。

☆平成26年度一般会計
予算(所管分)

問 メセナ住吉センタ
ーの修繕計画の内容は。

答 空調設備改修工事
3774万8千円と岩
風呂改修工事310万
円、地下水受水槽取替
工事260万円の計画
である。

問 末吉上町土地区画
整理事業保留地の現状
と今後の販売計画及び
対策は。

答 152区画のうち
65区画が未処分のまま
である。未処分保留地
の中の面積の大きい区
画を分割し買い求めや
すくし、今後は価格の
見直しができないか協
議を重ね民間業者の介
入も検討する。

問 曾於市有機セン
ターの収支予算及び修
繕計画は。

答 財源の内訳は、事
業費6482万4千円
に対し製品売り払い収
入等により3606万
2千円の収入を見込ん
でおり、最終的に差引
2876万2千円の市
の持ち出しとなる。

修繕費については、
施設の性質上老朽化が
著しい同施設は、平成
25年度に総点検を終了
し、これから優先順位
をつけて年次的に予算
計上していく。

答 貸付の対象者を60
歳以上の者としてあっ
た条件を廃し、最終償
還時年齢を80歳以下の
者とし、曾於中央家畜
市場にて購入した肉用
牛繁殖雌牛としたこと
である。

☆曾於市笠木簡易水
道事業の設置に関
する条例について

問 当事業の計画概要
と年次計画は。

答 給水区域は(笠
木・桂・鍋・牧)の4
地区で計画給水人口は



高値推移の子牛セリ市

問 財部町南俣の前玉
団地の市営住宅工事計
画の概要と平成26年度
の計画は。

答 鉄筋コンクリート
造2階建てを5棟24戸
の計画であり平成26年
度に2棟8戸を建設す
る計画である。住居は
Aタイプ3LDKとB
タイプ2LDKの2と
おりの間取りとなつて
いる。



快適な市営住宅